

2017年3月期 第1四半期 決算の概要

2016年8月2日

日本ユニシス株式会社

システムサービス、アウトソーシング中心に堅調に推移し、増収増益

(単位：億円)

	第1四半期 (4-6月)		前年同期比 増減	
	2017/3期	2016/3期		
売上高	561	524	+37	+7.0%
売上総利益	136	126	+11	+8.7%
販管費	▲124	▲118	▲6	▲5.0%
営業利益	12	7	+5	+68.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9	9	+0	+5.8%
受注高	620	524	+96	+18.3%
受注残高	2,175	2,102	+73	+3.5%

< 1Q決算のポイント >

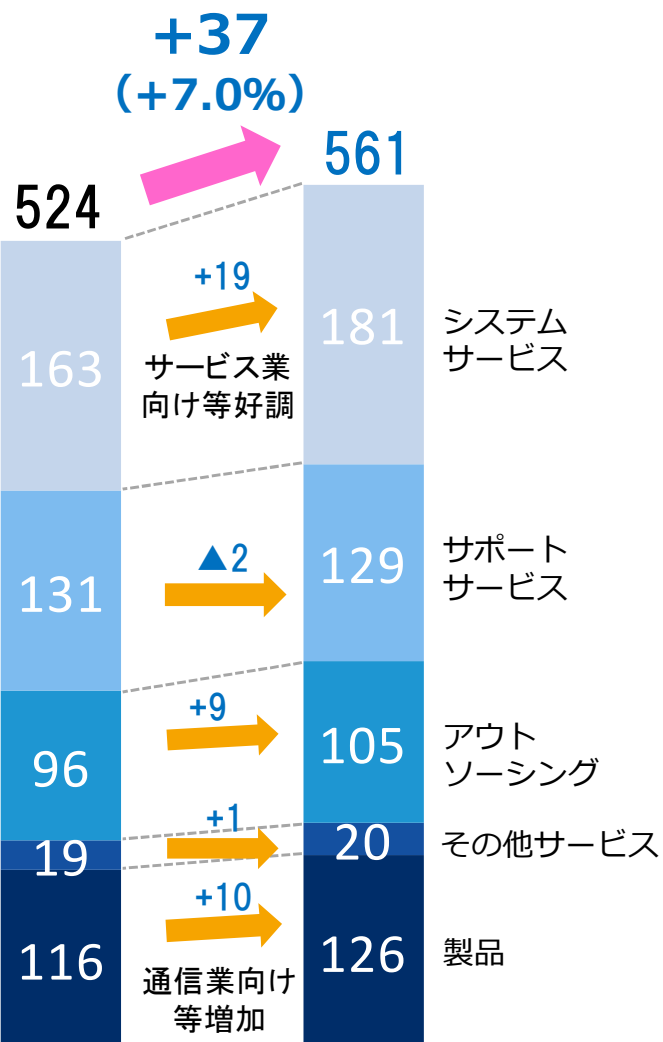
- **売上高**
システムサービス、アウトソーシングが伸長。製品販売も増収。
- **営業利益**
増収および利益率改善等により増益。
- **親会社株主に帰属する四半期純利益**
投資有価証券売却益の減少等により微増にとどまる。
- **受注高・受注残高**
アウトソーシングを中心に受注高、受注残高ともに増加。

【ご参考】 1Q (4-6月) の売上高、営業利益、純利益の5カ年推移 (単位：億円)



(単位：億円)

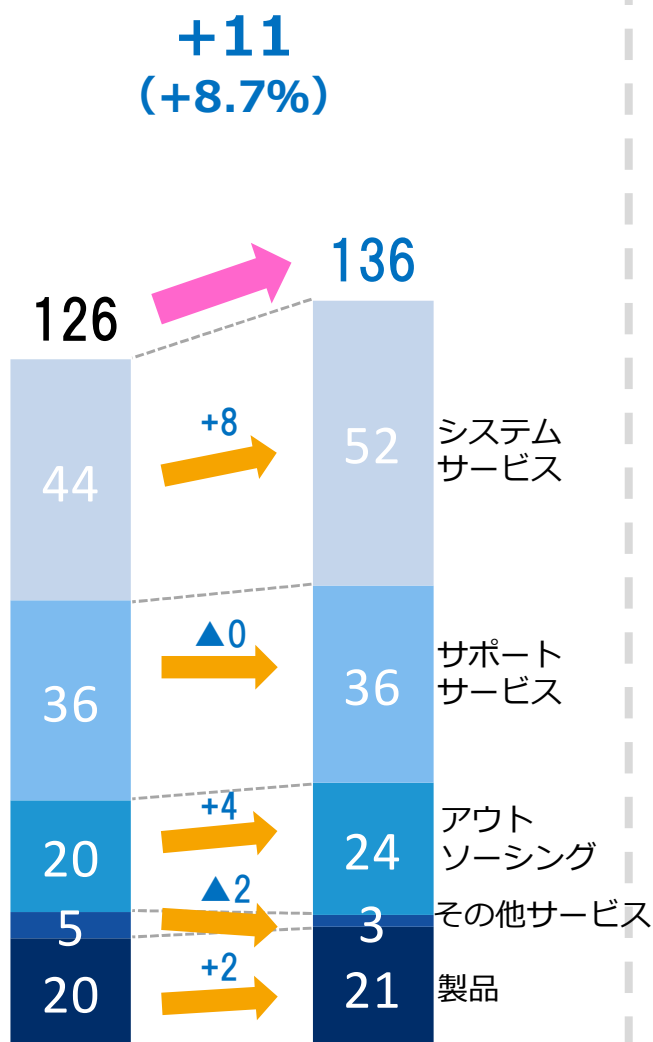
売上高



2016/3期

2017/3期

売上総利益

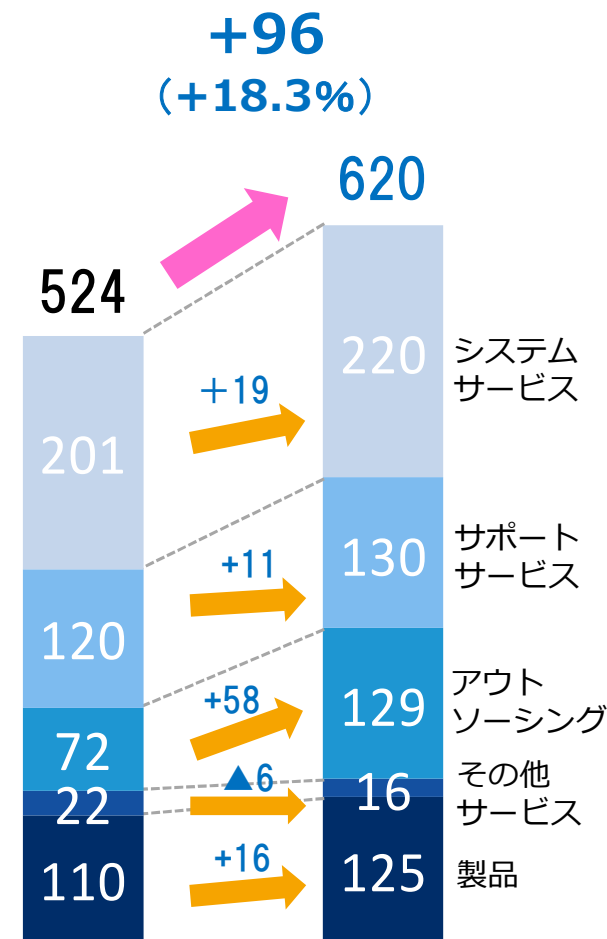


2016/3期

2017/3期

【ご参考】

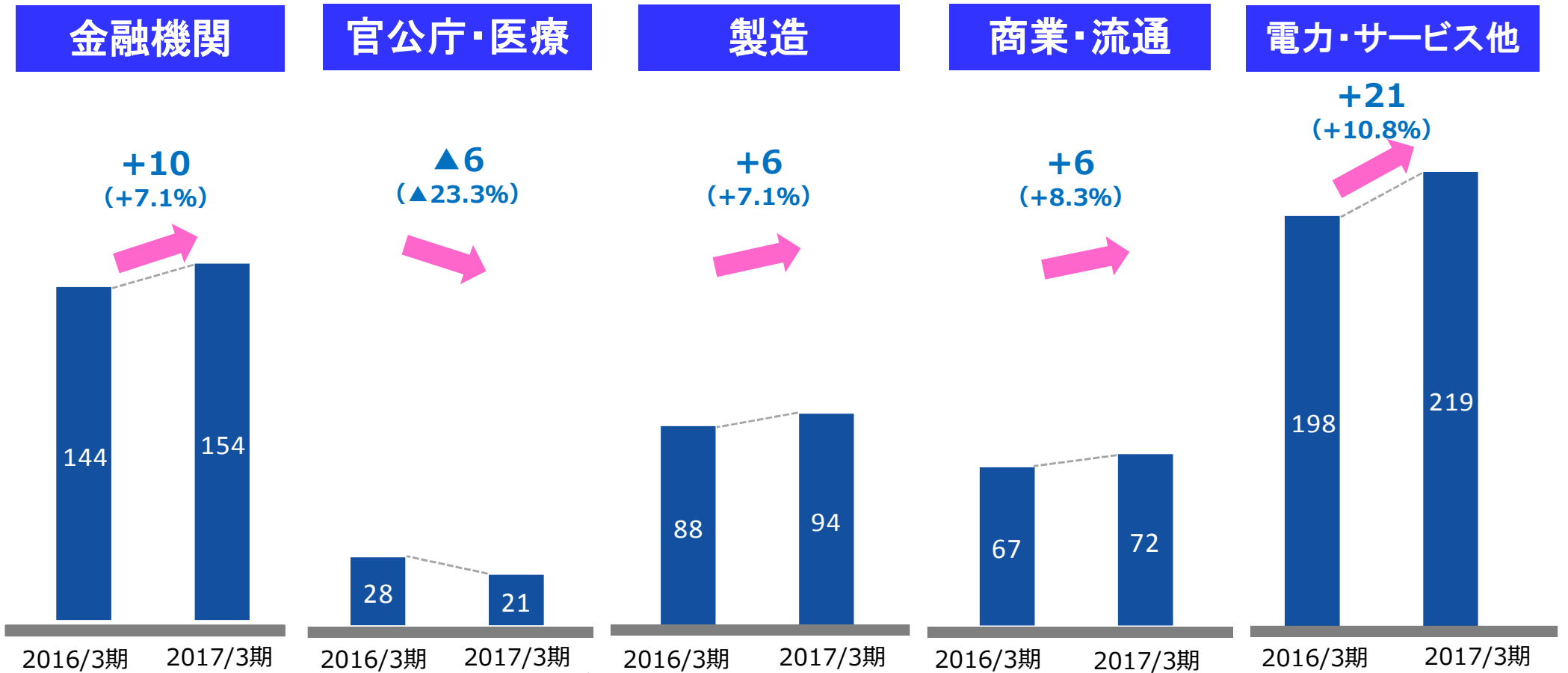
受注高



2016/3期

2017/3期

(単位：億円)



(金融機関)
 信金を中心にシステム
 更改案件堅調。決済領
 域の開拓のほか、制度
 改正対応案件に取り組
 む。

(官公庁・医療)
 リスクを見極め案件
 を選別。
 医療等の地域創生関
 連や、保育関連ビジ
 ネスを推進中。

(製造)
 自動車を中心に引き
 続き堅調。グローバ
 ル化対応に取り組み
 中。

(商業・流通)
 小売向けが引き続き
 堅調。ECソリューション
 の引き合いが増
 加。

(電力・サービス他)
 電力・ガス自由化案件
 に引き続き対応。エネ
 ルギー管理システムお
 よび旅行関連に注力。

上期の売上高、営業利益、当期純利益の予想は
公表値（5月10日）から変更なし

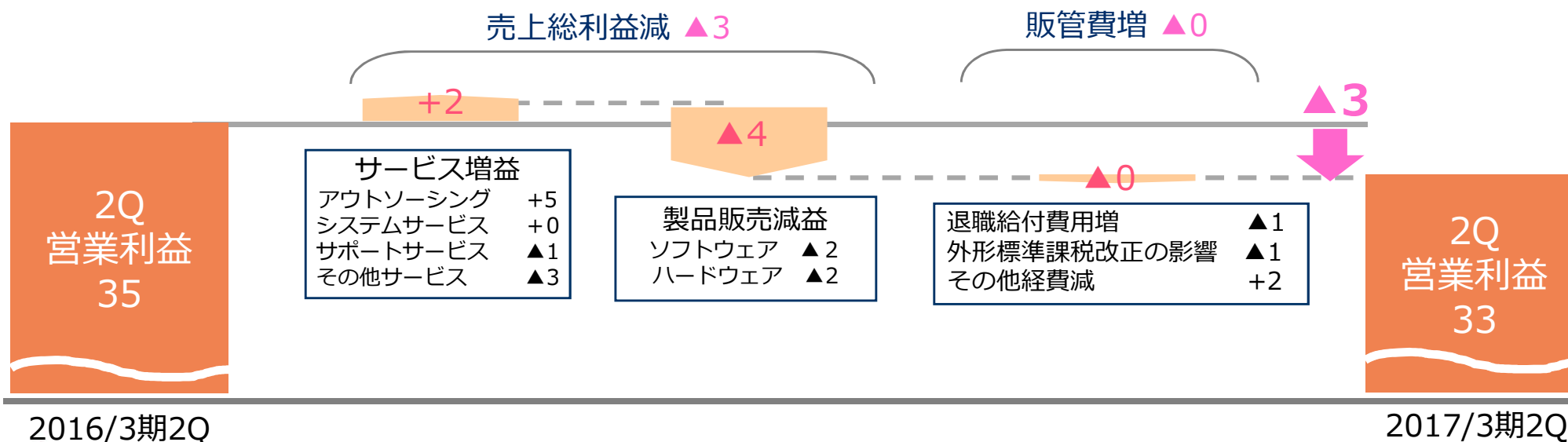
（単位：億円）

	2017年3月期 1Q実績		2017年3月期 2Q予想		2017年3月期 上期予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	561	+37	739	▲20	1,300	+17
営業利益	12	+5	33	▲3	45	+2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9	+0	23	+7	32	+7

* 上期予想の内訳は補足資料をご覧ください。

【2Q(7-9月) 営業利益の増減分解】

（単位：億円、増減は前期比）



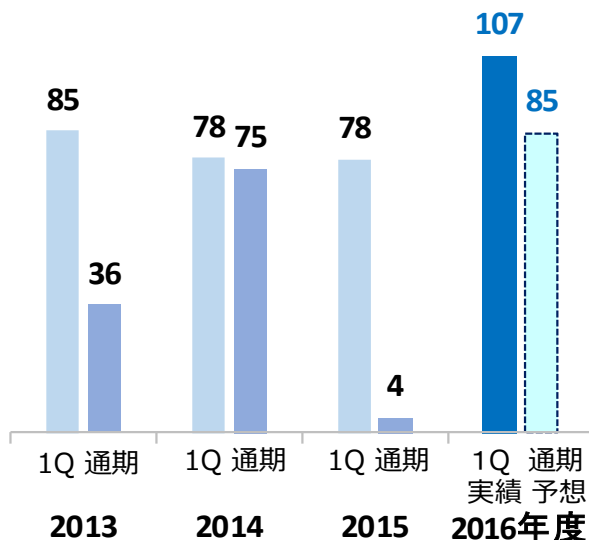
(参考) 財務指標推移および中期経営計画の進捗

Foresight in sight

▼ 今年度1Q実績 ▽ 前年度1Q実績

フリー・キャッシュ・フロー

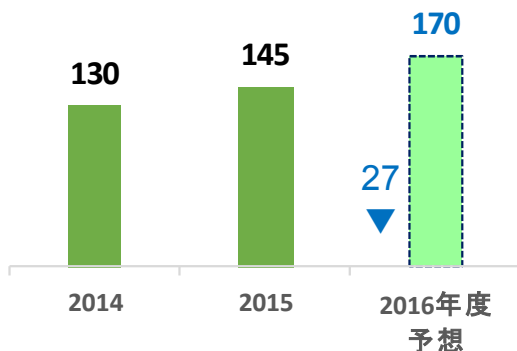
(単位：億円)



売上高

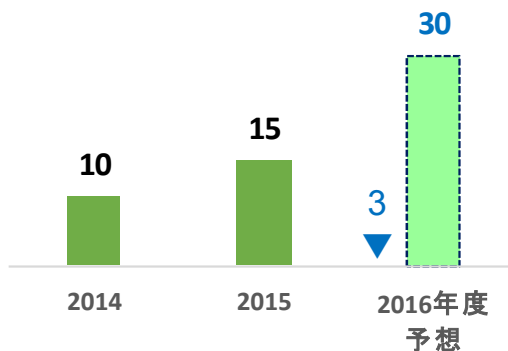
デジタルイノベーション

(単位：億円)



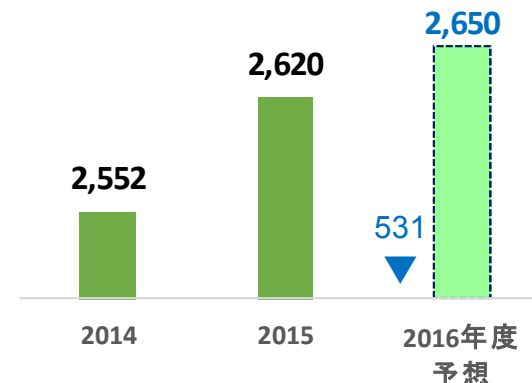
ライフイノベーション

(単位：億円)



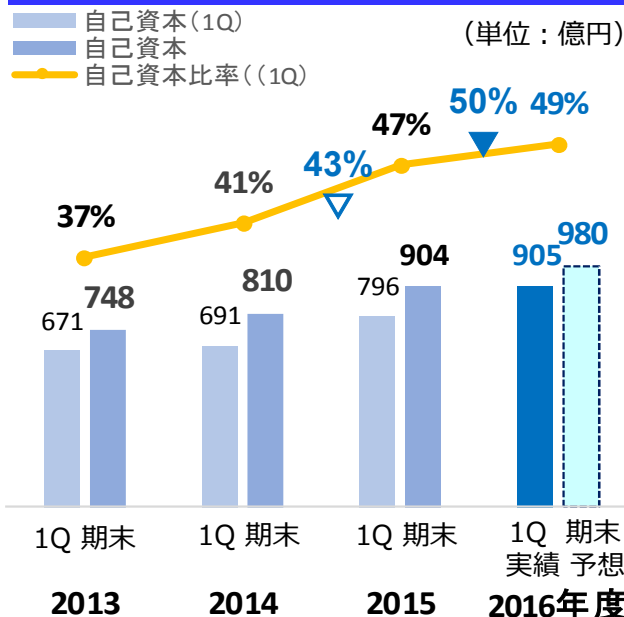
ビジネスICTプラットフォーム

(単位：億円)



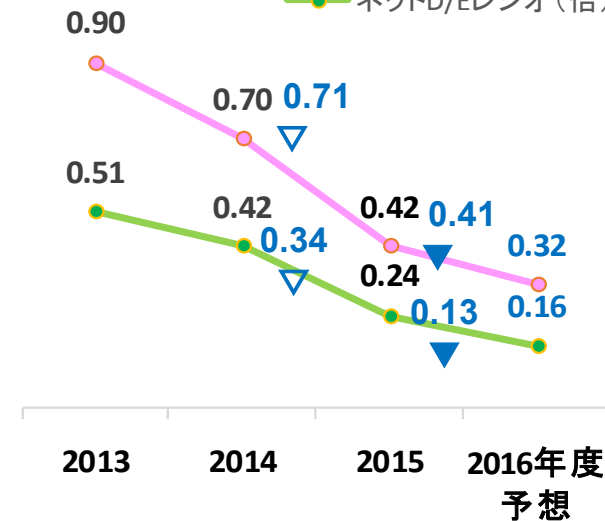
自己資本

(単位：億円)



D/Eレシオ

○ D/Eレシオ (倍)
● ネットD/Eレシオ (倍)



Foresight in sight

UNISYS

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。